

パークの全景



農業と観光 発信

「深谷テラスパーク」盛況

県内外から集客図る

【埼玉】深谷市の農業と観光の魅力発信を目的にした施設「深谷テラス

観光・農業をPRする施設



パーク」が連日盛況だ。

「花園IC拠点整備プロジェクト」の一環として今年5月にオープンした。関越自動車道花園インターチェンジの近くに新たな観光拠点を設け、農業と観光振興を目的に、県内外から人を呼び込むのが狙いだ。

パーク内には遊具の他に、デジタルサイネージやVR、パンフレットを使って観光と農業をPRする施設があり、来場者に情報を発信している。

指定管理者と深谷市、

寄居町、秩父市、皆野町、長瀬町、横瀬町、小栗野町、東秩父村で構成される観光連携協議会のイベント開催など、地域の交流と連携に向け活用していく。

また、体験農園、レストラン、マルシェなどで野菜の魅力を体験できる複合型施設「ヤサイな仲間たちファーム（運営）深谷ベジタブルコミュニティ（株）」があり、収穫体験や農産物の購入も可能だ。ファミリー層を中心に連日来場者が後を絶たないという。今秋には隣接地にアウトレットモールがオープン予定。今後多くの集客が期待されている。深谷テラスパークの所在地 深谷市黒田41